



小池雄一

修郎先生の事件簿

～就労ビザ専門会社の現場から～

佐生修郎(さしゅう・しゅろう)は就労ビザ専門会社で働くコンサルタント。その幅広い知識と長年の現場経験、それに深い洞察に基づきさまざまなアドバイスをを行い、数々の困りごとを解決してきた。座右の銘は「真面目に不真面目」。

佐生 7日付じゃかるた新聞記事(参照)今は312就労ビザの申請中で、312eVISAが発行されて来るのを待っているよ。

佐生 そのステータスなら「新任駐在員」ではなく「出張者」という認識が正しいよ。

鈴木 312eVISAが発行されてはじめてNO

コロナ禍なのに立入検査？

鈴木一郎 大変だ、大変だ。ポゴールの取引先にイミグレ当局が立入検査に来た。そこに居合わせた新任駐在員の久保君がパスポートを取りあげられちゃったよ。

佐生修郎 それは大変だ、すぐに対応しなくちゃね。

鈴木 でもひどいよ。コロナ禍で立入検査に来るなんて。インドネシア政府が外出活動制限を呼びかけているじゃないか。彼ら政府職員が自ら出回ってどうするんだよ。

佐生 そのご指摘と憤りはごもっとも。外出を自粛するはずだから、今年のイミグレ立入検査シーズンは穏やかだろうと高をくくっていたら、来たねえ。

鈴木 レバラン休暇前のお決まりのパターンってことなのかなあ。理解しにくいし理解したくもない、でも現実だね。

佐生 それはそうと。さっき「新任駐在員」って言ったけど、久保君はどんなステータスだったの？

鈴木 211ビジネスで入国していたんだ。そして国内に居たままです。ITASコンバーション

をする予定だった。(4月7日付じゃかるた新聞記事参照)今は312就労ビザの申請中で、312eVISAが発行されて来るのを待っているよ。

佐生 そのステータスなら「新任駐在員」ではなく「出張者」という認識が正しいよ。

鈴木 312eVISAが発行されてはじめてNO

佐生 そうだろう。一郎君でさえ「新任駐在員」って言っているくらいだからね。外国人労働者の就労許可の観点からすると、久保君は新任駐在員「予定者」ではあるけど、312eVISAが発行されてくるまでは、あくまで「出張者」の活動内容しかできない状態だとの認識が必要だ。

鈴木 211ビジネスビザを持った「出張者」での活動内容は「商談、会議」、「監査検査、品質管理」、それに「就労候補者の専門能力トライアル」などだね。製造現場でマシンの据付や修理、保守などをやっていた場合、それは就労と見なされるから当局役人に見つかるとトラブルになる。

佐生 そう、その理解だ。

鈴木 今回、久保君はどうなるかなあ。国外退去になってしまわないか心配だよ。

佐生 これまでの経験からすると国外退去にはならないと思うよ。ただし、イミグレ局で行われる尋問での受け答えの中で仕事をしていたとハッキリ言ってしまうと、国外退去の可能性も否定できなくなる。それだけでなく大きな罰金が科せられることになるね。英語のWORKとインドネシア語のBEKERJA、この二つの単語は禁物だ。BUSINESS MEETINGという単語を使うべきだね。

鈴木 わかった。久保君にも伝えるし、他の駐在員にももう一度認識させておくよ。それが久保君はじめ皆を助けることに繋がるからね。

佐生 今年のレバラン(断食月明け大祭)はいつものとは違うレバランになりそうだ。コロナ禍対応でみんなの帰省を規制している。

佐生修郎 心得えの条

一 コロナ禍の外出制限措置の最中であってもイミグレ当局からの立入検査はある。油断しないこと。

二 211ビジネスビザで入国滞在してITASコンバーションを予定している新任駐在員には、312eVISAがとれるまでは「出張者」の立場であることを認識させておくこと。

鈴木 こんな時にダジャレし？

佐生 いや。指摘しておきたいことは、イミグレ立入検査シーズンがレバランの帰省までで区切りが付かかかずに、だからと続く可能性がある事だ。

鈴木 イミグレ総局システムでは、211ビジネスビザを一日あたり2千件も受け付けられるようにしているよね(以前は700件)。

佐生 つまり、就労ができない211で入国滞在中にいてる人が多くいることを多々イミグレ当局側は判っているという事になるね。

鈴木 わなか？

佐生 わななって事はないよ(笑)。委縮する必要はないけど、やる気みなぎる新任駐在員が211で入国したら、しばらくは活動内容に注意してあげる必要があるということだ。同胞を守らないとね。

こいけ・ゆういち FPCインドネシア代表取締役。89年学習院大卒、日本アイ・ビー・エム入社。フジスタップへ転職後インドネシアでの事業開発を手掛ける。帰国後に独立。「夢ある街のたいやき屋さん」FC経営を経て、12年8日より現職。栃木県生まれ。54歳。

※本連載は、実際に起きた事例を参考に、インドネシアに滞在、就労する上で気を付ける点について説明するもので、登場人物や事象はフィクションです。実際の事案に対応する場合は、専門家に相談の上、各自のご判断でご検討ください。

佐生 実は、久保君にはその認識が無かったかもしれない。彼は仕事するぞってやる気満々な様子だった。

鈴木 実は、久保君にはその認識が無かったかもしれない。彼は仕事するぞってやる気満々な様子だった。